

外国人旅行者受入れのための「多言語対訳表」、「指さし会話シート」について

県では、外国人旅行者の方が県内で安心して観光を楽しめるよう、受入環境の整備に取り組んでいます。

その一環として、県内観光地等の多言語表記のガイドラインとなる「多言語対訳表」と、飲食店や宿泊施設で外国人への接客時に利用できる「指さし会話シート」を作成しました。

★多言語対訳表の使い方

- 主要な観光地や観光ブランド等の名称を、日本語と英語・中国語（簡体字、繁体字）で記載しています。
- 多言語の観光パンフレットや案内板等を作成する際の参考にしてください。
- 対訳表の内容：8分類136件を記載
自然・景観19件 観光・体験35件 歴史・文化24件 伝統・祭7件
温泉4件 博物館等8件 食・料理32件 工芸品7件
例）福井県立恐竜博物館 英語：Fukui Prefectural Dinosaur Museum
中国語：福井县立恐龙博物馆（簡体字）
福井縣立恐龍博物館（繁体字）

★指さし会話シートの使い方

- 宿泊施設用と飲食店用の2種類があります。
- お客さんとのやりとりで、よく使われる質問事項や単語を日本語と英語・中国（簡体字、繁体字）で記載しています。
- お客さんが日本語を話せない、あるいはスタッフの方が外国語を話せない場合でも、シートに記載されている伝えたい内容の部分を指さすことで、コミュニケーションがとれます。

*広域誘客課のホームページに掲載していますので、どなたでもダウンロードしてご利用いただけます。

http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/k-yuukyaku/en-communication/taiyaku_yubisashi.html

